

令和5年3月9日  
国土交通省関東地方整備局  
長野国道事務所

## 工事発注手続きについて

～「R5国道19号松本拡幅落合橋側道歩道橋上部2工事」の発注手続きを行います～

長野国道事務所発注の「R5国道19号松本拡幅落合橋側道歩道橋上部2工事」において、不調・不落対策を試行、採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札の取りやめや不調が予測される工事について、不調不落対策を試行しております。

今回発注する「R5国道19号松本拡幅落合橋側道歩道橋上部2工事」については、以下のとおり不調・不落対策を採用します。

### 【不調・不落対策】

1. 「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）地域防災実績評価型」
2. 競争参加資格の緩和  
企業に求める施工実績を緩和します
3. 「余裕期間制度（任意着手方式）」
4. 「難工事指定」
5. 「専任を要しない期間」

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 長野市政記者クラブ 長野市政記者会  
長野県庁会見場

<問い合わせ先>

関東地方整備局 長野国道事務所

電話：026-264-7001（代表） FAX：026-264-7042

副所長 関口 広喜（せきぐち ひろき）（内線：204）

工務課長 下平 俊二（しもだいら しゅんじ）（内線：411）

## 《工事概要》

- (1) 工事名 : R5 国道19号松本拡幅<sup>おちあいばし</sup>落合橋側道歩道橋上部2工事
- (2) 工事場所 : 長野県松本市<sup>しらいた</sup>白板地先
- (3) 工期 : 工事の始期から323日間 (工事着手期限: 令和5年5月12日)
- (4) 入札方式 : 公募型指名競争入札方式 (総合評価落札方式)
- (5) 工事種別 : 鋼橋上部工事
- (6) 工事内容 : (概要) 鋼橋上部工 (単弦<sup>おちあいばし</sup>フィーレンディール橋) 1橋
- |          |                    |
|----------|--------------------|
| 鋼橋架設工    | 約220t              |
| 橋梁現場塗装工  | 約100m <sup>2</sup> |
| 鋼橋足場等設置工 | 1式                 |
| 仮設工      | 1式                 |

## 《公募型指名競争入札方式 (総合評価落札方式) 地域防災実績評価型》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料 (参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。) を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

## 《競争参加資格の緩和》

- ・企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「鋼橋上部工事の実績を有すること。」として、架設時の施工条件を限定せず緩和をします。

## 《余裕期間制度 (任意着手方式) 》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約日から工事着手期限日 (令和5年5月12日) までの期間において、受注者が任意に工事着手日を選定することができます。受注者が決定した工事の始期までが余裕期間となります。なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

## 《難工事指定》

本工事は、交通量の多い現道上で交通規制を伴う作業であるため、厳しい安全管理と施工管理が必要となることから、「難工事指定」を採用します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事 (試行)」の総合評価の評価項目において加点対象

となります。また、加対象となる期間は、審査基準日の月以前の1年間に元請けとして、完成・引き渡し完了した施工実績が加対象となります。

また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

#### 《専任を要しない期間》

本工事は主任（監理）技術者の配置を要しますが、専任が不要となる期間（工場製作に要する期間：工事の始期から220日間まで）を設定します。

#### 《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書の交付　　：令和5年3月 9日（木）
- 技術資料等の提出期限　　：令和5年3月20日（月）
- 入札書、工事費内訳書の提出期限：令和5年4月17日（月）
- 開札日　　：令和5年4月20日（木）

# 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は  
一般土木  
C,B+C工事  
維持修繕等

- 【メリット】
- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
  - ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
  - ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
  - ✓ 指名競争・総合評価落札方式  
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

**公示**  
(工事内容・入札時期・落札方式等)



工事参加希望の意思確認・技術資料の提出  
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



参加要件は企業とし、  
技術者要件は求めない

指名基準による選定



**発注(指名通知)**  
以降は指名競争・総合評価  
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制  
評価点(30点))÷入札価格=評価値  
※加算点は災害活動実績+賃上げの実施  
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上